



真木会だより

せんだんの木

病院理念

みんな仲よく
医療で奉仕

誰にも親切
笑顔で応対

ホームページアドレス：<http://www.makikai.jp/>



あけましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。

日頃は真木病院および高崎PET総合画像診断センターをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、真木病院は今年で72年目を迎えますが、昨年は当院のあり方を見直す機会を頂戴することができました。これまで当院は、年間1万人を超える人間ドックや早期がんを発見できるPET検査、高い技術による内視鏡治療など特徴をもった病院づくりを行ってきました。

当然、当院の強みであるこれらの特徴は今後も発展させますが、高齢化が進むこの地域で安心して暮らしていただくためには、みなさまの健康を24時間365日支える体制づくりも当院の果たすべき重要な役割だと再認識いたしました。

その最初の一步として、昨年は救急車の受け入れ強化を掲げました。高崎市内ではこの救急受け入れが課題になっている中、当院の医師、看護師等が中心に取り組んだ結果、前年に比べ大きく改善することができました。本年もさらなる改善ができるよう引き続き取り組んで参ります。

一方で、救急等で入院された患者様に対し、できるだけ早くご自宅等に戻ることができる仕組みも必要と考えています。そこで、本年はご自

宅等で生活するための機能向上を行うリハビリテーションについて、リハビリスタッフの増員とリハビリ室の拡張による拡充を行います。また、在宅復帰が果たせた後も安心して過ごしていただくため、訪問診療や訪問看護といった在宅医療の強化も合わせて行います。

これらの取り組みを着実かつ確実に実行し、職員一丸となって地域のみなさまに必要とされる病院、すなわち、「真木病院があって良かったね」と言っていただけの病院を目指して参ります。

当院は、前向きで使命感の高い職員に恵まれていると自負しておりますが、まだまだ至らない点や変えなければならないことが多くあると思います。これまでも増して、ご利用いただくみなさま方のお声を聞かせていただきたく存じます。

最後になりましたが、今年一年みなさまのご健康、ご健勝をお祈り申し上げますとともに、本年も当院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

真木病院 理事長・院長 真木武志



名称を真木病院に統一します

入院機能を担っている「真木病院」と、外来診療・検査機能を担っている「高崎PET総合画像診断センター」の2つの医療機関が、患者サービスと業務効率の向上を図るため平成25年2月1日を目標に施設統合し、名称を「真木病院」として統一します。受付場所や診療内容は変更なく、従来通りですのでご安心ください。

これからもみなさまのご期待にお応えできるよう、また、より一層充実した医療サービスを提供できるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



+



=

真木病院

SUPERDOCTOR

スーパードクター 真木会の名医

今回は、昨年4月より糖尿病専門外来と人間ドックの内科診察を担当している安部純医師を紹介します。

診察ではどんな質問にも一つ一つの確に答えてくれる先生ですが、医師の他に多彩な顔をお持ちの先生でもあります。そんな先生の魅力を少しでもお伝えしたいと思います。

先生が医師になったきっかけは、2年間のサラリーマン生活で接待疲れの毎日に奥様から「あなた少しも生き生きしていない。医者になってみない?」と勧められたことだそうです。患者様と一対一で触れ合える医師という職業に魅力を感じ、奥様の言葉にも後押しされ、33歳で医師になりました。理解してくれている奥様がいて今の先生があるのですね。

その後、生活習慣病やターミナルケア等の講演活動を数多く行い、楽しみながら食事療法等のポイントを覚えてもらおうとギター伴奏で歌うようになりました。歌いながら患者と日々向き合っている様子がテレビ・ラジオ・新聞等に取り上げられ、『歌うお医者さん』と言われるようになりました。現在は、高崎市医師会副会長、群馬県糖尿病メディカルスタッフの会（グメスの会）会長を務めるなど、県内を中心にご活躍されています。

先生のご趣味は、ギター、バイオリン、フルート、作詞・作曲、映画、将棋、ゴルフ、テニスなど書ききれないほどです。私は以前、先生が出演されたミュージカル公演を



拝見したことがあります。背の高い先生はビシッと黒いスーツを着こなし、帽子を目深に被り、素敵な声で歌い、舞台上で輝いていました。また、医



プロフィール

安部 純（あべ じゅん）

1950年 熊本県生まれ。京大電気工学科卒業、サラリーマン生活後、

1984年 群馬大学医学部卒業、富岡厚生病院、小海赤十字病院、上牧温泉病院内科医長など歴任。清水内科院長を経て、2012年より高崎PET総合画像診断センター勤務。

高崎市医師会副会長、財団法人高崎・地域医療センター常務理事、日本糖尿病学会専門医、日本内科学会認定医、日本臨床内科学会認定医、群馬県糖尿病協会指導医、群馬県糖尿病メディカルスタッフの会（グメスの会）会長。上州高崎どですけ連代表。

師会作品展で出展された俳句は、その情景が目には浮かぶような趣き深い俳句でした。

他にもライフワークのひとつである『上州高崎どですけ連（阿波踊り）』の代表を務めており、仲間のど=ドクター、で=デンティスト、すけ=助っ人（看護師、薬剤師、その家族や有志）と共に活動しています。安部先生は演出も担い、完成度の高い連を目指して日々練習を重ねているそうです。

多方面に渡りご活躍なさっている安部先生、これからもどうぞ宜しくお願いします！

How to PET-CT

PET費用について

Q. PET-CTで検査をするといくらかかるの？

A. 真木会ではPET-CTによる画像診断と血液検査を組み合わせた癌検診を、98,000円で行なっております。この金額が高いか安いかは、人それぞれだと思います。車は2年に1回お金をかけて点検しますが、ご自身の点検はどうでしょうか？

その他、人間ドックを組み合わせたコースなどありますので、詳しくはTel027-363-8558までお問い合わせください。気になる方は、是非ご検討を！（検査科 吉田）



部署紹介 訪問看護

こんにちは、訪問看護室です。

近年の少子高齢化に伴い、高齢者が高齢者を介護しなければならない状況が、とても多くみられるようになりました。それに加えて、いくつかの病気を抱えながらのご自宅での生活となりますと、なおさら不安が大きくなることと思います。そこで、私たち訪問看護師がお役に立てると思います。訪問看護は、看護師がご自宅へうかがい病状の管理や生活をご支援させていただくことで、ご本人やご家族が、安心してご家庭での生活を送れるようにサポートするものです。

介護保険制度が導入されてから12年がたちます。真木会の訪問看護もこの制度の開始とともに開設されました。現在では訪問看護師が3名で、30名前後のいろいろな病気をもつ方に対して訪問看護を行っております。1ヶ月の訪問回数を合

計しますと、のべ150～180回になります。さらに通院が困難な方に対しては、医師による訪問診療も行なっております。また、当訪問看護は真木病院との連携が密にとれますので、病状が変化した時はすぐに、入院ができる体制が整っております。これらのことから利用される方におかれましては、一層安心してご自宅での生活を送っていただけるのではないかと考えております。

退院後の療養生活に不安がある・自信がない・介護の仕方がわからないなどお困りの事があれば、何でも御相談ください。病診連携室の専門スタッフとも協力し、みなさまが明るい笑顔で退院ができ、安心してご自宅での生活が送れるようにしっかりとサポートいたします。(訪問看護室 金子)



病院食のカレーレシピを紹介します

ちょっと隠し味を加えるだけで、味わいが一段深まります。ぜひご家庭でお試しく下さい。

材料 (4人前)

◎豚ばら肉 40g	◆サラダ油 大さじ1	◆赤ワイン 少々
◎豚もも肉 140g	◆カレールー 60g	◆カレー粉 大さじ1
◎じゃがいも 中2個	◆フルーツチャツネ 20g (季節の果物(柑橘系以外)のすりおろしで可)	
◎玉ねぎ 大1個	◆生姜(すりおろし) 少々	◆ニンニク(すりおろし) 少々
◎人参 大1/2個	◆ソース 少々	◆めんつゆ 少々
◎水 600ml	◆バター 少々	

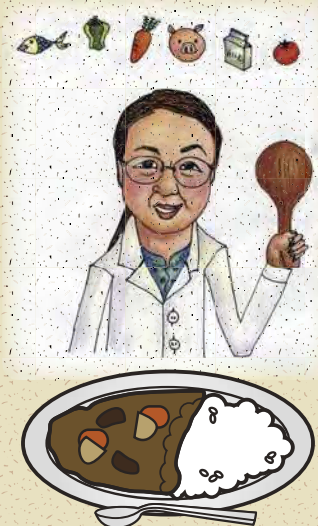
- 鍋に油を熱し、スライスした玉ねぎを飴色になるまで炒め、赤ワインで焦げ目を落とす。
- 1に肉、野菜、カレー粉、生姜、ニンニクを加え十分炒め、フルーツチャツネと水を加えて煮る。
- 具が柔らかくなったら一旦火を止め、カレールーを加え溶かす。
- 隠し味のソース、めんつゆ、バターを加え仕上げる。

☆最初に玉ねぎを炒めるのがポイント、うまみが一層引き立ちます。

☆カレー粉、ソース、めんつゆ、バターを加えることで香りとコクが増します。いずれも隠し味なので量は少々で十分、入れすぎにご注意ください。

● ● うらばなし ● ●

上にある似顔絵は、当院の管理栄養士の川島です。人間ドック部門の看護師の茂原が画きました。良く似ていると思いませんか？(笑)



高崎PET総合画像診断センター診療案内

診療科目	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	外科・消化器科	真木	藤田	小高 真木	藤田	真木	有沢 (1・3・5) 志村 (2・4)
	内 科	永尾	小林	笠原	小林	永尾	斉藤
	整 形 外 科	篠崎	おかむら 岡郷 (群大)			篠崎	篠崎 (4) 群大 (1・2・3・5)
	専 門 外 来	松井 (泌尿器科)		和田 (内視鏡) 安部 (糖尿病)	岸 (ピロリ菌) 須山 (肝臓) 安部 (糖尿病)		真木 (禁煙) 和田 (内視鏡 2・4)
	胃 内 視 鏡	和田 岸 (群大) 和田・岸 (精密)	群大	岸 三浦 (自治医大) 岸・三浦 (精密)	和田 (1・3・5) 岸 中島 (2・4) 和田 (精密)	和田 岸 群大 和田・岸 (精密)	自治医大
午後	外科・消化器科	加藤 (群大)	鈴木 (群大)	群大	真木	藤田	
	内 科		永尾	安部	原田	小林	
	整 形 外 科	越 (群大)			篠崎		
	専 門 外 来	山崎 (2・4) (もの忘れ)		高崎総合医療センター (循環器)	藤井 (乳腺)		
	大腸内視鏡	藤田 岸 岸 (精密)		和田 岸 三浦 (自治医大) 和田・岸 (精密)	和田 岸 中島 (2・4) 和田・岸 (精密)	和田 和田 (精密)	

※ 赤字は予約制です。

※ 午前の受付時間は11:30まで、午後の受付時間は17:00までです。

スポットライト

健康のために気をつけていることや、元気の秘訣
など、皆さんのイキイキ増進法を紹介します。

人生の余白

有限会社 野口薬局 野口 孝子 さん

主人が亡くなって4年目の今・・・

3年前は、時折思い出のCDを聞いて泣いていた自分が会社と家庭から会社と自分に置き換えた。

50代後半になり、一人暮らしになって寂しく、食事、居酒屋にも一人で出かけるようになったが好き嫌いが激しい私には何を食べていいかわからず注文に時間がかかってしまう。

息子が自分の仲間のお店を私に紹介してくれた。高崎の西口にある「やたい家」という店を。

最初行った時はメニューで注文していたが、そ

の日も何を食べたいか注文に困っていた時、そこでご主人から「おまかせコースがあるよ」とすすめられ、それを注文した所、私の嫌いな食べ物が・・・

そのお店は冷凍庫が1つも無く、その日に仕入れた新鮮な魚しか出さないという事で嫌いなものも少しずつ口にできるようになりました。

今は、三週に1回のフェイスエステ、月に1、2回のゴルフ友達との19番ホールの食事。

居酒屋やショットバーで知り合った年下の男達。会社の若いパワーを貰って人生の余白を少しずつ埋め、楽しく毎日を送れるようになりました。



発 行：医療法人 真木会 真 木 武 志

編集：真木会広報委員会

広報委員：青 木 和 俊 飯 塚 隆 浩 今 井 望 美
佐 藤 枝 里 曾 根 麻 希 子 田 村 康 伸

蟹谷サユリ 金 子 泉 川 島 清 江 斉 田 恵
長井美智子 浜 名 東 吉 田 美 和 子 綿 貫 愛

高崎PET総合画像診断センター

Tel.027-370-3011 Tel.027-363-8558 (人間ドック・健康診断)
〒370-0801群馬県高崎市上並榎町187



医療法人 真木会 真木病院

Tel.027-361-8411
〒370-0075群馬県高崎市筑縄町71-1